

8200

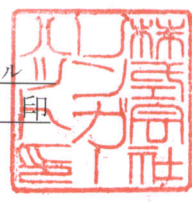
有価証券報告書の適正性に関する確認書



平成 21 年 5 月 27 日

株式会社東京証券取引所
代表取締役社長 齊藤 惇 殿

本店所在地 東京都大田区 1 丁目 18 番 18 号 N J ビル
会 社 名 株式会社リンガーハット
(コード番号 8200 東証第一部)



代表者の 代表取締役会長兼社長
役 職
氏名(署名) 米濱和英



当社の代表取締役会長兼社長である米濱和英は、当社の平成 20 年 3 月 1 日から平成 21 年 2 月 28 日までの第 45 期事業年度の有価証券報告書の提出時点において、当該有価証券報告書に不実の記載がないものと認識しております。

私が不実の記載がないと認識している理由としては、以下のような適正性の裏付けとなる業務執行体制及び内部監査体制の整備・運用状況を確認したためであります。

1. 取締役会は各法令・諸規則を遵守して業務を遂行しており、監査役は社外監査役を 2 名登用して独立性を保ち、業務執行・会計を含む全般を監査していること。同時に、社内規程の整備、業務遂行における情報共有の徹底を通じ、円滑かつ正確な業務の遂行を図っていること。
2. 財務諸表等の作成に当たり、経理事務担当部門で作成された財務書類を基礎として、経理監督部門がその内容を確認のうえ、有価証券報告書を作成する体制を構築していること。さらに、業務分掌により責任部署が明確化されており、各責任部署において適切な業務管理・遂行ができる体制が構築され機能していること。
3. すべての重要なリスクを識別・測定・モニタリング・コントロールする体制が整備され機能していること。また、内部監査により、内部監査体制の適切性や有効性を定期的に検証し、その検証結果を、必要に応じて問題点の改善・是正に関する提言として適時に経営者に報告する内部管理体制が構築され機能していること。